

次世代グローバルリーダー育成プログラム (NGGL)

41名がグローバルリーダーを目指して受講開始

茨城県教育委員会では、グローバル社会で活躍する力を備えた「人財」を育成するため、中高生を対象に次世代グローバルリーダー育成事業 (NGGL) を平成30年度から実施しています。今年度は過去最高となる4倍を超える倍率の応募者の中から選ばれた7期生41名を迎え、下記のとおり開講式を開催します。

1年間このプログラムで学んだ6期生の成長した様子を御覧いただけますので、ぜひ御取材ください。

記

- 1 日 時 令和6年6月9日 (日) 10:00~16:15
- 2 場 所 県庁舎9階 講堂及び901会議室
- 3 内 容 開講式及び研修 (見どころは下記参照)
- 4 その他 インタビューのできる受講生を御紹介いたします。



▲昨年の研修の様子

当日の見どころ

**世界大会出場権を獲得した
6期生の即興プレゼン披露**

受講2年目となる6期生が4月に東京で行われたワールド・スカラズ・カップで上位入賞し、世界大会への出場権を獲得しました。その大会の様子を即興でプレゼン発表します。

(15:10頃)

英語で意気込み発表

新期生となる7期生が英語で意気込みを発表します。

(15:30頃)

ハンガリーから後輩へエール

本プログラムの修了生で、ハンガリー国立大学医学部に通う木幡美波さんがオンラインで新期受講生にエールを送ります。

(15:50頃)

<次世代グローバルリーダー育成プログラム (NGGL) とは>

海外の人々とコミュニケーションをとりながら、課題を解決していくための思考力やリーダーシップ、実践力などを育成する2年間のプログラム。中2生~高2生79名が、毎週の英語オンラインレッスンのほか、定期研修会で様々なプログラムに取り組んでいきます。



次世代グローバルリーダー
育成プログラム活動レポート
YouTubeにて公開中

■本資料についてのお問い合わせ

茨城県教育庁学校教育部義務教育課 指導担当課長補佐 廣木 一博

TEL029-301-5226